

# 学生新聞

放送大学  
埼玉学習センター  
埼玉CSC交流会  
学生新聞  
編集委員会  
〒330-0853  
さいたま市大宮区  
錦町682-2  
TEL048-650-2611

## 和光市図書館に 再視聴施設設置へ

県内では埼玉学習センター・秩父校・放送大学三郷校について三つめとなる再視聴施設が和光市に開設される。

これは、和光市の生涯学習活動の拠点整備の一環として、身近に大学教育を受ける機会を市民に提供し様々な生涯学習ニーズに対応していこうとするもので、平成24年4月の開設に向けて協議を行っている。

開設予定施設は、和光図書館内（和光市本町31の1、和光市駅南口から徒歩8分）で再視聴ブース5台を設け、50科目程度の視聴教材を配架しスタートする予定。開催イベント等については、和光市と協議中。

## 秩父特別講演会 菅野所長

平成24年2月19日（日）  
14時00分  
場所 秩父市歴史文化伝承館研修室

講師 菅野峰明 放送大学埼玉学習センター所長  
演題 「埼玉県の都市化と地域の発展」  
東京都の北に隣接する埼玉県は、1950年代後半から東京の成長に伴い人口を増加させ、都市化を進展させてきた。東京近郊の水田や畑は住宅や工場に変わり、丘陵地も削られて、郊外には戸建ての住宅が立ち並びようになつた。都市化は地域をどのように変貌させ、どんな問題を生じさせたかを探る。

## 公開講演会 8階講堂

○平成24年3月17日（土）  
14時00分

講師 河野和義  
岩手県陸前高田市  
（株）八木澤商店会長  
演題 「ふるさとを背負わない」

河野和義氏は岩手県陸前高田市で二百年以上も続く醤油醸造業の老舗「八木澤商店」の会長。地元の食を調べて「食の地元学」としてまとめ、「食育運動」の必要性を説き、地域おこしのために「三陸気仙サイコロドレース」や「全国太鼓フェスティバル」を開催して地域活性化に取り組んできました。昨年、3月11日の大津波で工場も店舗も流されてしまいましたが、ふるさとに対する熱情は強く、ふるさと復興について話をします。

## オープン キャンパス

○平成24年4月8日（日）  
14時00分

講師 高橋和夫  
放送大学教授  
・演題 「未定」

下記の日程でオープンキャンパス（個別相談を含む）を実施します。  
（在学生も参加できます。）  
開催日 平成24年2月5日（日）、2月18日（土）  
時間 いずれも14時～16時  
場所 9階第1講義室  
内容 大学紹介ビデオ放映、大学の概要説明、履修案内、卒業生の体験談、施設見学、個別相談など

## 公開講座 心理学の学び方

「認定心理士」及び「臨床心理士」の最近の動向や心理学を生かした仕事として現在どのようなものがあるかについて話をします。

## 年頭挨拶 CSC交流会代表 今福佐喜男

新年おめでとうございます。平成二十四年の年頭にあたり、皆様の益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

皆様方には平素から、放送大学埼玉CSC交流会の諸活動に対して格段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は東日本大震災という未曾有の災害が発生し、政治、経済等に多大な影響を与えた年でした。エネルギー政策について思いをあらたにさせられました。

放送大学も学位記授与式が中止となりませんでした。

被災者に対し、埼玉学習センター所属の学生団体、学生、埼玉同窓会等から多くの義捐金が、埼玉学習センターに寄せられたことに衷心よりお礼申し上げます。

一月二十一日からは、第二学期の単位認定試験が実施されます。日頃の成果を発揮すべく各自の頑張りを期待いたします。

埼玉学習センターには、約三千八百名の学生が在籍しており、単位認定試験日には多くの学生が集ります。その時初めて顔を合わせる学生も多いはず。埼玉同窓会には約千名の会員が参

加されています。修学期間については学則に規定されていますが、学校の特質上目的に応じて各自が自由に設定することができます。

二十数年かけて教養学部一コースを卒業された学生もいます。同窓会員、学生には多くの博学多彩の士がおられます。一芸の士もまたしかりです。学習センターには十五の学生団体があります。

皆様のご参加を希望いたします。新規に団体を立ち上げることもできます。本年もご支援のほど宜しくお願いいたします。

## 探訪コーナー第十六回 さいたま市

埼玉県について理解を深め郷土愛意識向上を促すとともに自覚ある個人充実の一助とします。このため、今回は「さいたま市」をとりあげます。

## 熊谷でサロンと 意見交換会

熊谷市及び周辺地域にお住まいの在学生の方々の放送大学に対するご意見をお伺いする機会として下記の「熊谷でサロン」と「意見交換会」を計画しました。

日時 平成24年2月12日（日）13時30分～16時  
場所 サルトルターガーデンパレス（熊谷市佐谷田）  
第1部13時30分～「サロンまつぎ in 熊谷」  
「遺伝子資源の活用とこれからの食べ物」  
第2部15時～意見交換会



さいたま市PRキャラクター

『市』は埼玉県の南西部に位置し東西19.6km南北約19.3km面積217.5haのほぼ円形をしており、標高15m前後の低丘陵が南北に走り、その上に鉄道・道路を敷設しております。気候は平均気温15.4℃最高気温35.1℃最低気温マインス4.8℃で比較的穏やかな気候です。

『市』の生い立ちは、平成13年浦和市・大宮市・野市の3市が合併し『市』が成立、前述政令指定都市の指定の後、平成17年岩槻市を編入し現在にいたっております。行政区は10区、西・北・大宮・見沼・中央・桜・浦和・南・緑・岩槻各区があり、それぞれ特色あるまちづくりに取り組んでおり、その詳細は次回以降となります。

徳川時代、中山道・日光各街道および宿場が整備され、これが現在の浦和市・大宮市の礎になっております。また、河川が南北に流れ、それらの道路・河川が当時の人・物の往来を盛んにしました。これらを踏まえ、現在の鉄道・道路が整備されました。（河川交通は道路・鉄道に移行しましたが、最近非常時の経路として見直される傾向にあります。）

道路は東北自動車道・国道・バイパス等主要道路および地方道が縦横に走っており地名浦和・大宮はかつての宿場でした。市民生活を概観してみますと一人当たり所得は約3145千円（平成20年度）、埼玉県内では上位にあります。また、図書館貸出冊数は平成22年度には24千冊あり19政令指定都市中第二位となっております。『市』市民は比較豊かな生活を営み、余裕のある時間で読書等文化を享受しているのではないかと考えられます。次回は、宿場・『市』10年・生涯教育などをお知らせします。（荒川、篠田）

## 年頭の挨拶 埼玉学習センター所長 菅野峰明

昨年は未曾有の災害と言われた東日本大震災が起こり、被災地の光景を見るたびに惨憺たる気持ちになりました。被災地では復興に向けた取り組みが行われていますが、まだ復興への道のりは遠いと言わざるを得ません。

昨年、放送大学は、既にデジタル化していた関東圏に加えて、関東圏以外でも10月からBSデジタル二・三チャンネル放送で放送授業の視聴が可能となりました。広い範囲で鮮明な画像の授業を受ける

ことが可能となりました。放送大学の学習センターは十四年度から客員教員を四名に増やし、新たに経営財務論と英語の教員を加えて、多様化する学生相談に対応するとともに、さらに専門分野におけるミニサロンを開設することに学生が学習意欲の向上を図っていきます。

放送大学の学習センターは学生のキャンパスですから、そこで学ぶ学生に良い学習環境を提供するのは管理者の務めであり、管理者だけではなく、職員、学生、同窓会の協力も必要であります。皆さんの交流を通して、埼玉学習センターをますます充実した学びの場にしていきたいと思っています。

また、埼玉学習センターで開設している面接授業の最終日に授業アンケートを実施し、その中で当学習センターにて開講希望の面接授業科目を挙げてもらっています。平成二十四年度の面接授業には、これらの学生の要望を取り入れた新しい面接授業科目がすでに含ま

## 学生手帳

### 「少女殺人未遂事件」 笹原誠一

朝晩の寒さが身にしみる12月7日、埼玉県三郷市で下校途中の女子中学生が刃物で刺される事件が発生した。後日殺人未遂容疑で逮捕されたのは、同市の高校2年生。幼いころより刃物収集が趣味で、自宅から殺傷能力の高いナイフや包丁が20数本も押収され、その多くは父親に買ってもらったものだといふ。

彼は、この事件を起こす前にも猫を殺傷し、その頭を学校に持ち込んで大問題となったが、今度は抵抗力のない女子小学生を対象にと、相手をエスカレートした可能性がある。「誰でもいいから、人を殺してみたい」と発言しているようだが、まさに「気狂いに刃物」で、善悪の判断もできない人間が刃物片手に自由に世間を闊歩しているのかと思うとぞっとする。家庭内ではもちろん、学校でも社会でも周りの人がしっかりと目を配り、2度とこのような事件が起こらないよう注意を怠ってはならない。

この事件を機に埼玉、茨城、千葉の各地でナイフなどによる同様の傷害・脅し事件が連続しているが、それらの中の一部には既発の事件の模倣や自らの被害妄想により、類似した、人騒がせな事件が起こっているのではないかと感じられるのは大変残念なことである。



# 投稿コーナー

## 続俳諧雑記

榊原敏子

五日から三十六年四月までの輪講を記録したもので、もっと解り易く言うと、例のNHKの「坂の上の雲」に子規庵の様子が時々映っていました。鳴雪は寄宿舎の舎監をしていた人、虚子は清ちゃんとよばれていた。子規著『病牀六尺』を合わせて読めば、子規の内面の葛藤も知れるというものです。病床の子規を囲んでの学習会の様なもので大変おもしろい。夏の部の初めに絹着せぬ家中ゆしき更衣鳴雪氏曰く。「以前封建の世に在っては藩々に於いて節儉の府令を出して、かやうの着物は着ることは出来ん、かやうの帯は結ぶことは出来ん……」

主意は武備の爲め、平生の奢侈を誡めたもので、此実

## 日々好日

岡里順子

文京学習センターでの面接授業を受講しての帰途、若荷谷駅前バス停に着く寸前に大塚駅行きのバスが発車してしまつた。次のバスが来るまでは15分程待たなくてはならぬ。夕闇の雨の中イライラした気分であつた。彼、私と目が合うとピヨコンと頭を下げた。この「僕」は池袋行きに乗ることだつた。間もなく池袋行きのバスが来て、少年はまたピヨコンと頭を下げてバスに乗つた。発車した

## 四方山話

よろづ屋

「絆・津波でんでんこ」大津波を伴つた大震災をめぐると、津波でんでんこは「絆」の文字で象徴されている。一方明治の大津波では「津波でんでんこ」には「津波が来たら、何事にも構わず各自がでんでんこばらに急いで高台へ逃げろ」という言葉があるそう。

## サークル案内

### サークルおのみや

2月9日(木)、午後13時より、9階講義室にて「次年度活動計画の策定」

### 朗読の会「こころ」

2月7日(火) 13時30分  
3月6日(火) 13時30分  
場所 9階第1講義室

### 健康体操研究会

今年もやります  
笑顔と健康!  
健康体操では、心身だけでなく心も若く美しくを motto に活動しています。

### 古文書の会

田村家文書 勉強会  
2月4日(土)  
2月18日(土)

### 放送大学熟年会

2月14日(火) 定例勉強会「食と健康」女子栄養大学講師藤井江利子先生  
3月13日(火) 年度総会

## 未来の会

公開読書会

2月14日(火) 午前10時  
12時会場9階第5講義室  
講師 黒澤英典  
(武蔵大学名誉教授)

## 男女共同参画

With You

第10回フェスティバル  
つながる ひろがる 未来をつくる

## 編集後記

お屠蘇気分が抜けないうちに単位認定試験の季節がやってきました。いつものことながら泥縄の勉強を焦っています。皆さんのご健闘を祈っています。

## 編集後記

次号は3月末に発行予定です。詩歌、随想等の投稿をお待ちしています。

## インタビュー

### 高山和彦さん

今回は熟年会の副代表で、ボランティアとしても活躍中の高山さんにお話を伺いました。

放送大学に入学された動機やきっかけは、

定年退職後の生き甲斐として、在職中には出来なかつた関心を持つていた分野の勉強を系統的に勉強してみたかったからです。

脳力、体力の続く限りマイペースで勉強したい。また、サークル活動を通して沢山の友人と交歓を続けたいと思つています。

福祉施設でボランティアされているようですが、

精神障害者の自立支援(NPO)を立ち上げて授産施設の運営や障害者との傾聴・触れ合い、認知症を介護する家族の精神的支援などです。

福島原発でもボランティアをして

## 日々好日

岡里順子

文京学習センターでの面接授業を受講しての帰途、若荷谷駅前バス停に着く寸前に大塚駅行きのバスが発車してしまつた。次のバスが来るまでは15分程待たなくてはならぬ。夕闇の雨の中イライラした気分であつた。彼、私と目が合うとピヨコンと頭を下げた。この「僕」は池袋行きに乗ることだつた。間もなく池袋行きのバスが来て、少年はまたピヨコンと頭を下げてバスに乗つた。発車した

## 四方山話

よろづ屋

「絆・津波でんでんこ」大津波を伴つた大震災をめぐると、津波でんでんこは「絆」の文字で象徴されている。一方明治の大津波では「津波でんでんこ」には「津波が来たら、何事にも構わず各自がでんでんこばらに急いで高台へ逃げろ」という言葉があるそう。

## サークル案内

### サークルおのみや

2月9日(木)、午後13時より、9階講義室にて「次年度活動計画の策定」

### 朗読の会「こころ」

2月7日(火) 13時30分  
3月6日(火) 13時30分  
場所 9階第1講義室

### 健康体操研究会

今年もやります  
笑顔と健康!  
健康体操では、心身だけでなく心も若く美しくを motto に活動しています。

### 古文書の会

田村家文書 勉強会  
2月4日(土)  
2月18日(土)

### 放送大学熟年会

2月14日(火) 定例勉強会「食と健康」女子栄養大学講師藤井江利子先生  
3月13日(火) 年度総会

## 平成23年度

学位記授与式  
平成23年度学位記授与式の日程が次のとおり決まりましたので、お知らせします。

平成23年度学位記授与式  
平成23年度学位記授与式  
平成23年度学位記授与式

## 詩歌・川柳

俳句  
振舞の一つとなりぬ冬桜  
しつとりと露の帯たる五家荘  
年の瀬や夕日に富士のシルエット

保子  
お正月深呼吸して襟正す  
弦月の杜甫も李白も酔ひ深し

由美  
湯のたぎる音のみ聞こゆる寒さかな

明美  
鷹舞ふやイムジン川の鉄条網  
西行も芭蕉も行けり冬野道  
落葉敷く寺の奥なる断碑かな  
秩父路や森に隠るる冬の月

十詩  
安代  
光娥  
とく江

智子  
八重子  
春江  
光娥  
とく江

## 川柳

奏楽堂から  
コンサート上野のお山はかすみたち  
コンサートいびきとホルンが競いあい

四倉 光

八重子  
春江  
光娥  
とく江

智子  
八重子  
春江  
光娥  
とく江

智子  
八重子  
春江  
光娥  
とく江

智子  
八重子  
春江  
光娥  
とく江